

私のすすめるこの1冊

神代 健彦(教育学科 講師)

『無限論の教室』

野矢 茂樹 (著)

「ぼくが大学で受けた中でもっとも不人気だった講義の話をして。大学に入ったばかりの春から、その夏までのことだ。」…大学1年生の「ぼく」は、さしたる理由もなく、「タジマ先生」の「無限論」の講義を受講する。しかも、そこはかたなく優秀な初対面の女子学生「タカムラさん」とたった二人で。現代数学の実無限論は、間違っている!? 見た目はのんびりのタジマ先生は、意外と過激なことを言ってる気が…。どっちにしても、変なところに来てしまった、どうしよう…。

所謂「数学の哲学」のジャンルに属するこの本。哲学の分野では古典的な、「対話篇」という形式に上手いこと乗せられてすると読めてしまいますが、中身はとて高度なように思われます。「思われます」というのはつまり、恥ずかしながらわたし、数学が本当に本当に大のニガテで、だから「無限は数でも量でもありません」とか、「対角線論法!」「ゲーデルの不完全性定理!」とか畳みかけられても、それがどれくらい高度なことなのか、イマイチよくわからないのでして…。

しかしそれはともかく、そんなわたしが数学の話を中心に面白がることができるというのは、この本の魅力の確かな証拠に違いない。「自然数と偶数はどちらが多くあると思いますか?」…数学と言えば、丸暗記した公式を当てはめる以上のことをしてこなかったわたしには、まったく予想外の問い。そんなわたしなんかは、「うーん、同じ?」とか、「愚劣」に答えてしまいそうになりますが…さて、みなさんはどう答えますか?

あるいはこの本は、学校の数学が嫌い/苦手だった人にこそ、むしろ魅力的に感じられるかもしれません。一

つの自由の経験として。

この本を手取る前、数学が苦手なわたしには、数学は本当に完璧な体系に見えていました(そして実際、かなりの程度までそうなのでしょう)。数学の授業は、その完璧さにひれ伏し、それに合わせて自分自身を矯正する、苦役の時間でした。そしてそんな数学から解放された後、なんとなく手にした本書が教えてくれたのは、実は数学という営みが、例えば「無限」ということ一つとっても、例えば「実無限」と「可能無限」だとかいった、対立や葛藤を含んでいるということ。

強いられ勉めるものとしての、圧倒的な正しさの体系としての数学に苦しんだわたしとしては、「あんなにわたしをいじめていた数学さんも、本当は結構、悩みや葛藤を抱えているんですね」と、少し気が楽になったりしたものです。ちょっと大げさに言うと、強いられた学びの不自由さみたいなものが弛められて、知に、学びに、むしろ自分から向かっていく感覚、ある種の自由の経験、といったところでしょうか(もちろん、本当に数学をやっている人からみれば淡い幻想にすぎないでしょうし、そもそもわたしは、その後猛烈に数学を勉強したというわけでもなく、結局今に至るまで苦手なままなのですが…)。

著者の野矢さんは、とても分かりやすい論理学の入門書や、オーストリアの哲学者ウィトゲンシュタインの超難解な哲学の、ずいぶん噛みごたえはあるんだけど魅力的な解説、思わず読みふけてしまう面白哲学エッセイなどを書いている人気哲学者。この本も、そんな野矢節がさく裂しています。とりわけ数学が嫌い/苦手だった人、そしてたぶんもちろん、好きだった/得意な人も楽しめる、「私のすすめるこの1冊」です。

☆☆みんなでつくろう！わくわくブックチャート☆☆

読書キャンペーン

対象：本学学生

実施期間：2016年10月1日(土)～2017年2月17日(金)



① まず本を借りる★
(9/26～先行実施)

♥「そったくんポリバッグ」をもらう

② 借りた本を返す★

♥「ポイントカード」をもらう(1ポイント付、期間中1回)

③ 本を読んでチャートを書く★

♥1ポイントもらう

または

③ 本を読んでコメントを書く★

♥3ポイントもらう

◆館長賞のWチャンス!

④ 学修支援グッズをもらう★

◆3ポイント：そったくんグッズ、文房具など

◆5ポイント：そったくんビニールトートバッグ

獲得ポイント数に応じて選べます!
(先着順。なくなり次第終了)

☆☆賞品の引換☆☆

♠期間：2016年10月3日～2017年3月24日
♠時間：月～金：9:00～17:00
♠場所：附属図書館1F 事務室

図書館講習会のお知らせ

【申込方法】

氏名・専攻・日時を明記の上、library@kyokyo-u.ac.jp までご連絡ください。当日参加の場合は開始時間の5分前までにカウンターにお申し込みください。

図書館資料探索入門～これで必要な本は見つかる!～

【開催日時】

10月11日(火)～12日(水) 12:00～12:30

10月13日(木)～14日(金) 16:15～16:45

海外文献検索入門

【開催日時】

10月31日(月) 12:00～12:30

11月1日(火)、4日(金) 16:15～16:45

論文検索概論 ～論文の資料集めをしよう!～

【開催日時】

《30分コース(説明のみ)》

10月18日(火)～20日(木) 12:00～12:30

《60分コース(実習つき)》

10月17日(月)、18日(火)、21日(金)

16:15～16:45

エブスコ社から講師を招いて特別講習会も実施!

【開催日時】

エブスコディスカバリーサービス(EDS)

10月26日(水) 13:00～14:00

エブスコホスト(EBSCOhost)

12月7日(水) 13:00～14:00

データベース検索入門～新聞や百科事典を使おう!～

【開催日時】

10月24日(月)～25日(火) 12:00～12:30

10月27日(木)～28日(金) 16:15～16:45

Tools 講座 ～論文執筆に便利なツールをご紹介!～

【開催日時】

文献管理講座 10月19日(水) 14:00～14:30

Word 講座 10月19日(水) 14:40～15:10

京都教育大学
それはかなう夢講座

おにぎり2個
&お茶付き!
先着30名

第3回のお知らせ

「先生になりたいーそれはかなう夢」は、京都教育大学のシンボルフレーズです。「それはかなう夢講座」では、本学の教職員が、すべての領域専攻の学生や教職員の皆さんを対象に、科学の魅力をわかりやすくお伝えしていきます。

特に、小学校の先生になりたいと思っている学生の皆さんのご参加をお待ちしています。

【日時】2016年10月19日(水) 12:10~12:40

【場所】附属図書館1階 リフレッシュラウンジ

【講師】香川貴志(社会科学科 教授)

【テーマ】直下型大地震からの市街地復興を考える

《概要》みなさんはニュージーランドのクライストチャーチで起こった2011年2月の大地震を覚えていますか?都心のビルが倒壊して語学留学中だった日本人学生が多く亡くなりました。直後に東日本大震災が起こったため、印象が薄くなっているかもしれません。しかし、本当に怖いのは、東日本タイプではなく、クライストチャーチや阪神・淡路タイプです。両者はどう違うのか、なぜ後者の方が怖いのか、クライストチャーチの復興の様子を含めてビジュアルにお伝えします。

主催:「現代的ニーズを踏まえた「理系」教員養成のためのカリキュラム開発」プロジェクト準備WG

後援:京都教育大学同窓会・京都教育大学附属図書館

学修相談カウンター10月から再開します!

理数系の院生がいろいろな質問に対応してくれます。勉強や就職のこと、先輩に相談してみませんか? どんどん利用してください!

【場所】北館2階ラーニングcommons

【時間】16:00~20:00の該当時間



展示室を発表の場に、
どんどん
活用してくださいね。

えほんのもり (場所: 児童書コーナー)

今月の読み聞かせ会は、
10月17日(月) 15:00~ です。

『おおきな木』 作・絵: シェル・シルヴァスタイン
訳: 村上春樹 出版社: あすなろ書房

今月の
絵本カードは
こちら!



★あらすじ★

少年は大きな木が大好きで、大きな木も少年が大好きでした。少年が小さい時は、いつも遊んでいました。

※絵本カードは幼児教育科の学生が作成しています。このほかに毎月かわいいカードが飾られていますので、ぜひ児童書コーナーに見に来てください。

リクエストと投票で話題の本を読もう!

学習研究以外のリクエスト本を一定期間掲示し、皆さんの投票で購入する本を決定するリクエスト企画を始めました!

- リクエストは随時受け付けています
- 学習研究目的のものは原則として購入します。
- 学習研究以外の目的のものは、毎月10日までに受け付けた分を15日~月末に館内で投票し、票の多かった本を購入します。(結果によっては購入できないこともあります。) リクエストや投票にどんどん参加してください!

読みたい本に投票しよう! (1日1ポイントまで)

※10月の投票期間は

10月15日(土)~10月31日(月)です。

図書館1階渡り廊下に掲示しています。

●8~9月は夏休みのため投票期間を延長していました。

投票結果は館内に掲示しますのでお楽しみに!

…こんな本が投票対象でした…

『ON 猟奇犯罪捜査班・藤堂比奈子』、『夜廻り猫: 今宵もどこかで涙の匂い』、『海の見える理髪店』、『コンビニ人間』、『小説 君の名は。』、『ダンジョン飯』、『僕は何度でも、きみに初めての恋をする。』、『読まずに死ねない哲学名著50冊』、『関西人の正体』、『アンマーとぼくら』…など

※貸出できます。(貸出中の場合は予約してください。)

企画展示室 (eプロジェクト)

◆「たまに羽がはえるとき」

【日時】10月12日(水)~21日(金) 9:00~21:00

美術科教育専修4人による作品展です。

【トークイベント】10月20日(木) 17:00~
企画展示室にて

【開催中】

第5回 京都・大学ミュージアム連携スタンプラリー

【期間】2016年8月25日(木)~12月3日(土)
今年も大学ミュージアムへ! 京都の大学ミュージアムをまわって知と美と素敵な景品を手にとろう!

教育資料館 まなびの森ミュージアム

今月の逸品「鑑(あぶみ)」

詳しくはホームページの「今月の逸品」コーナーをご覧ください。展示をしていますので、ぜひミュージアムへ来てくださいね!



詳しくは…教育資料館 まなびの森ミュージアム
<http://manabinomori.kyokyo-u.ac.jp/manabinomori.html>

今回の執筆者 **藪根 敏和**(体育学科 教授)

投技の動き作りにおける足型シートの有効性の検討

藪根 敏和・有山 篤利・藤野 貴之・中嶋啓之
 京都教育大学紀要. 2016, No.128, pp.21-33

平成 19 年度に文科省からの委託を受け、高校生を対象に柔道の研究授業を行いました。その際に、柔道の「動き」の学習の中で学習者の思考や探求を促し、柔道の原理発見に導く「発見型柔道授業プログラム」を開発しました。そして以降はプログラムの有効性を検証し、完成を目指して研究を続けています。

この研究の一環として、平成 19 年度から投げ動作の習得状況に関する評価を行ってきました。その結果、研究対象としたすべての講座で動作の上達が確認できたのですが、評価項目(「準備局面」「運動伝導」「主要局面」から成っており、各 5 点の 15 点満点です)別で見ると「運動伝導」得点についてはほとんどの講座で有意な向上が見られませんでした。そこで、「運動伝導」に結びつく足運びが可能になるような足型シート作成し、平成 24 年度の授業から使用しました。本研究の目的は、この足型シートの有効性を検討することです。

研究対象とした授業は、本学で実施された平成 22 年度から 25 年度までの柔道講座と護身術講座であり、これらの講座で足型シートを用いた講座と用いなかった講座の投げ動作の評価得点を比較しました。その結果、足型シートを用いた講座の「運動伝導」得点は有意に向上しており、特に護身術講座では他の評価項目とならぶ位置まで得点が向上していました。柔道講座の結果では「運動伝導」得点は「準備局面」、「主要局面」の得点に比べてまだ低い状態であり、若干の課題が残りましたが、この課題についても、動作に緩急を付けるように、具体的には「足型シート 1 を踏むまではゆっくりと正確に、足型シート 2, 3 を踏むときは素早く」というような指導の工夫で解決することができました。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 128 号に掲載されています。

※京都教育大学リポトリ「クエリ(KUERe)の森」<http://ir.kyokyo-u.ac.jp/dspace/>にも公開されています。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00

■学内者のみ(9:00~17:00) ■休館(CLOSED)

2016年10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

10/3 後期授業開始

10/15 編入学試験(学外者来館不可)

2016年11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

11/2 館内整理日

11/26 推薦入試(学外者来館不可)

●京都教育大学附属図書館ホームページ

<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>



●携帯版図書館ホームページ (QRコード)

<http://tosh02.kyokyo-u.ac.jp/webopac/mobtopmnu.do>

京教図書館 News No.193(2016年10月号)

発行日:平成 28 年 10 月 3 日

編集発行:京都教育大学附属図書館

問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp